

主体的に取り組む児童の育成 ー自ら学ぶ 自ら考える 自ら行動するー

テーマについて

名古屋市では、令和5年9月に「ナゴヤ学びのコンパス」が策定され、子どもたちが自分らしく、幸せに生きていくための学びの基本的な考えが示された。その中には、子どもたちが自らの人生を切り拓いていくための資質・能力を育てるために、「子ども中心の学び」を実現していく必要性が強くうたわれている。

本校でも「ナゴヤ学びのコンパス」で示された学びの姿と、現在の守山小学校の子どもたちの姿を照らし合わせながら、目指す子ども像について教職員全体で意見を出し合い、今年度は「主体的に取り組む児童の育成 ー自ら学ぶ 自ら考える 自ら行動するー」を努力点のテーマとして設定した。自己選択や自己決定の機会の設定、子どもの主体性を引き出す教師の言葉掛けや環境整備、主体性を高める取り組みやそれぞれの子どもに合わせた支援など、様々な観点から目指す児童像に迫っていきたい。

※ 努力点の様子については、もりの子だより等でお知らせしていきます。